MetaDrug[™]

Quick Guide Series : No. 12

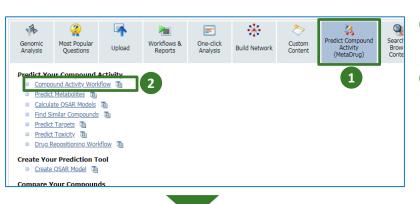
http://portal.genego.com/

化合物の構造データからその活性を予測する

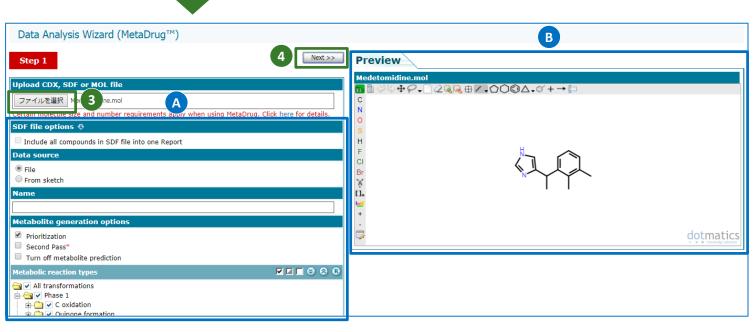
MetaDrugでは、化合物の構造データをアップロードすることで、その化合物の代謝物、作用ターゲット、作用パスウェイなどを予測することが可能です。

ここでは、化合物の構造データからその活性を予測する手順をご紹介いたします。

化合物の構造データを用いた解析の手順



- 1 ホーム画面から[Predict Compound Activity (MetaDrug)]のタブを選択。
- 2 行いたい解析に応じたリンクを選択。ここでは、 [Compound Activity Workflow]をクリック。 化合物の構造データをアップロードするData Analysis Wizardに移行します。

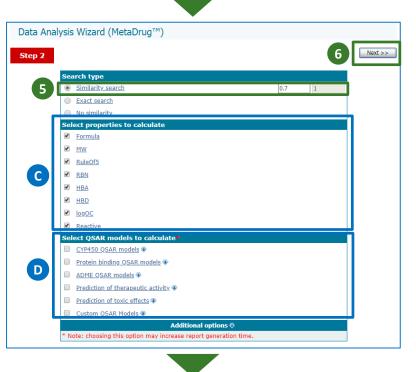


- A MetaDrugの解析機能の設定を行えます。
 - ➤ SDF file options: SDF形式のファイルでは 複数の構造データを一度にアップロード できます。
 - Metabolite generation options: 代謝物の 予測に関する設定を行います。 Second pass代謝物予測の有無や、代謝反応のタ イプを選択できます。
- B アップロードした化合物データの構造が表示 されます。ここに直接、化合物の構造を描画 して解析することも可能です。

- 3 化合物の構造データを選択しアップロード。 この時、CDX、SDF、MOLファイルがアップロー ド可能です。
- 4 ページ下部の解析の設定を確認したら、[Next] をクリック。

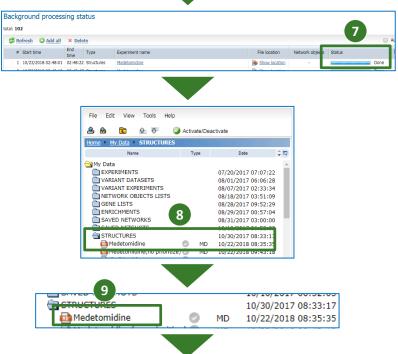


MetaDrug™



- 5 Similarity search機能の類似度を設定。 デフォルトでは0.7 (70%)が指定されています。
 - C 代謝物の予測を行う際に、出力する項目を 選択できます。
 - D QSARモデルを用いた解析を行う際の項目を 選択できます。
- 6 [Next]をクリック。

Background processing statusの画面に移行します。



- 7 Statusが100% (Done)になったらデータのアップロードが完了。
- 8 MetaDrugのStart Pageの[My Data]の下の [STRUCTURES]フォルダの中にデータは格納 される。

データが見当たらない場合は、画面を再読み込 みしてください。

- 9 アップロードした化合物名をダブルクリック。 名前の上で右クリックするとそのデータの削除 や名前の変更などを行えます。
- 40 解析レポートを表示。 レポートの見方については次ページで解説します。
- Report: Medetomidine

 Thomson Reuters MetaDrug**

 Medetomidine

 Expand

 Oulc

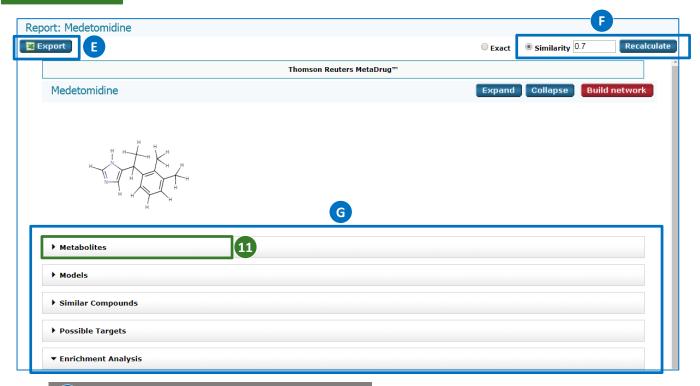
 Metabolites

 Models



 $MetaDrug^{TM}$

解析レポート



- E 解析結果を全体をExcel形式でエクスポートできます。
- F Similarity searchの値を再設定することが可能です。
- G 化合物の構造を解析することで得られた各種結果を確認できます。
- 11 [Metabolites]をクリック。 予測された代謝物の一覧を確認できます。

解析レポート: Metabolites



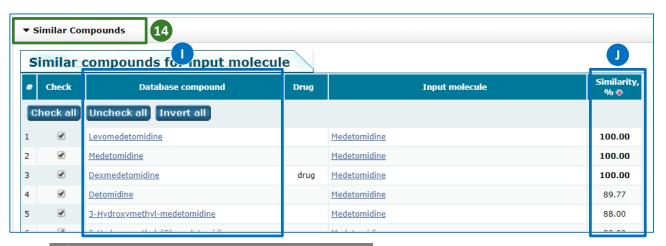
- Predicted metabolites

 Show all columns tengonal Structure Structu
- 12 [Metabolite Properties]をクリック。
- 13 予測された代謝物の詳細な一覧を表示。
 - H 予測された代謝物をSDF、TXT、XLSの各形式でエクスポートすることが可能です。



MetaDrug[™]

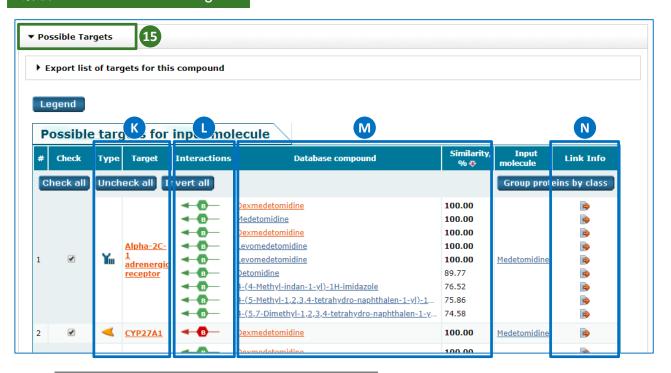
解析レポート: Similar Compounds



- 化合物名。クリックすることでMetaDrug内の詳細な化合物情報にリンクします。
- J Similarityの値です。デフォルトでは類似性が 高い順に並んでいます。
- 14 [Similar Compounds]をクリック。

アップロードした化合物と類似性の高い化合物の一覧を確認できます。

解析レポート: Possible Targets



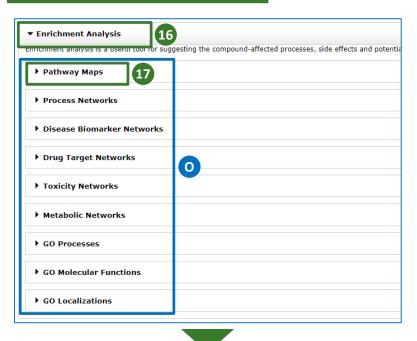
- K 化合物が作用するターゲット分子。クリック することでMetaDrug内の詳細な分子の情報 にリンクします。
- L 化合物が各分子に作用する際の効果(活性化/抑制)の情報と作用メカニズムを表します。
- M Similar Compoundsで予測された化合物。これらそれぞれについてターゲットを予測します。
- N 各相互作用情報の出典文献のリストを確認 することができます。

15 [Possible Targets]をクリック。

アップロードした化合物及びその類似化合物と相互作用するターゲット分子の情報を確認できます。



解析レポート: Enrichment Analysis



16 [Enrichment Analysis]をクリック。

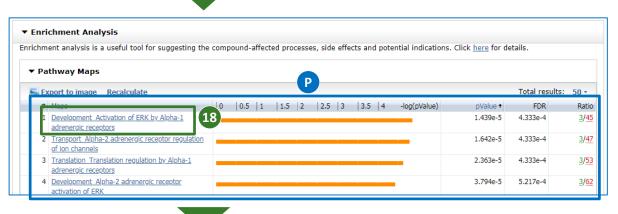
Possible Targetsによって得られたターゲット 分子を用いて、パスウェイマップなどのオントロ ジーに対するエンリッチメント解析を行えます。

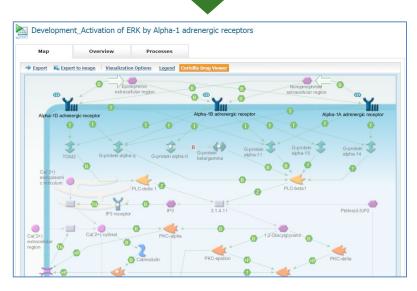
それぞれのオントロジー名をクリックすることで、各オントロジー毎の解析結果を確認することができます。

ここではPathway Mapsの結果を確認します。

17 [Pathway Maps]をクリック。

MetaDrug内に収録されているパスウェイマップに対するエンリッチメント解析を行います。





- P Possible TargetsがエンリッチされているパスウェイマップがP-value順に出力されます。
- 18 マップ名をクリック。

各パスウェイマップの中身を確認できます。 パスウェイマップについては詳しくはQuick Guide Series: No.4もご参照ください。

